

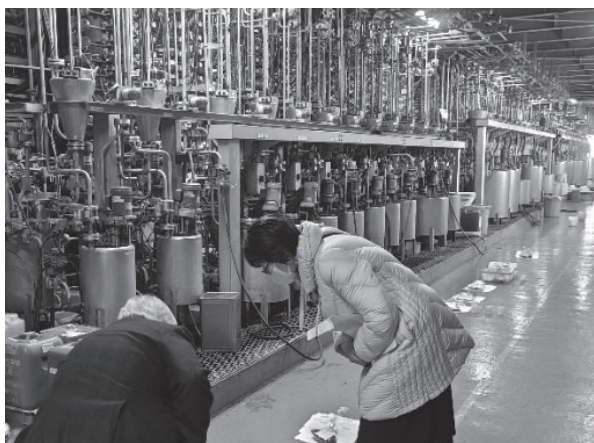
# 2024年度 ブラッシュアップ講座開催報告

研修部会委員 團野 哲也

2024年度ブラッシュアップ講座を2025年2月27日、28日に実施しました。今年度は和歌山県紀の川市、大阪府泉南市の4企業を訪問しました。TA認定校の教員を中心に14名の参加がありました。27日には紀の川市の吉田染工株式会社と貴志川工業株式会社を、28日には泉南市のファイバー CDM株式会社とウツミリサイクルシステムズ株式会社をそれぞれ訪問しました。以下、訪問先での概況を報告します。

## 吉田染工株式会社

科学産業としての技術確立し、多様な社会のニーズにこたえるため、世界有数の全自動染色で高付加価値な少量生産を極めている会社です。1948年の会社創業以来、常に技術革新につとめ、培ったノウハウと先端技術で正確かつ緻密な再現性に努めてきた企業です。高品質・小ロット・短納期といった要求に対して、吉田染工は卓越した技術と最新の設備で応えています。設備としては各種ワインダーの他、染料自動倉庫、染料自動計量システム、助剤計量など特に染色の自動化に多くの資源を割いています。これからの環境対策としては、CO<sub>2</sub>排出量の見える化などを開発し、地域と社会に情報提供、発信に注力しています。工場見学では、石油化学プラントの配管と見紛うばかりの複雑で高度な染料配合の自動化に驚かされました。



吉田染工株式会社

## 貴志川工業株式会社

吉田染工と敷地を隣として、1972年に設立された会社です。「高品質な製品づくり」をモットーに新技術の開発、生産設備の拡充と生産管理のコンピューター化に積極的に取り組み、最高水準の技術でハイクオリティな製品を提供し続ける企業です。創業以来の強みである綿・綿/合繊ニット生地染色加工はもとより、新合繊、ストレッチ素材などに対応した多種多様な、『今』求められている、加工技術を提供するための技術開発にも取り組んでいます。設備としては大型のシルケット加工機、精練漂白機などの後加工工程設備を備えています。これらの設備を駆使してニット生地のなかでも、レギュラーレーヨンに対応した「レーヨンシル」加工まで、業界のニーズに応えています。今後の環境への配慮として、自然生態系および地域社



貴志川工業株式会社

会への影響に配慮し、水・大気環境への負荷低減に積極的に取り組んでいます。

工場見学では、大型のシルケット加工機を拝見し、その環境への配慮も含めた技術の高さに感動しました。

### ファイバー CDM株式会社

1982年に前身となる古着の販売業を創業して以来、一貫して古着のリユース・リサイクル業を展開してきた会社です。現在では全国で古着を回収し、選別、商品の出荷までをワンストップで行える体制を構築し、海外にも工場や販売先を有し、国内外で1500人以上の従業員が働く企業グループとなっています。“あればいい企業”から、“なくてはならない企業”へをモットーに、廃棄衣料の削減、CO<sub>2</sub>排出量の削減、サステナブルファッション、新たな雇用の創出など様々な面において社会に貢献しています。自社工場は古着リサイクル工場としては日本最大の規模です。そのスケールを活かし、搬入から仕分け・梱包・出荷までを一貫体制で効率化しています。工場見学では、衣類の工場への搬入から、選別、仕分け、検品まで2つのレーンで一気に行われている光景を、上階から俯瞰できたことが圧巻でした。



ファイバー CDM株式会社

### ウツミリサイクルシステムズ株式会社

1993年に、現社長の内海正顯氏が内海企画株式会社を起業して以来、最終製品までの一貫生産を基本としたPET樹脂リサイクル全般を扱う会社です。

“リサイクルは用途が全てを制する。当社の推進する一貫生産方式は、回収されたペットボトルに適した用途を提供できるシステムである。リサイクル事業では履歴確保が品質管理上重要な要素の一つであり、一貫生産方式はトレーサビリティの確保に最適な生産システムである”

との企業理念のもと、最高品質のPETフレーク、ペレット、シートおよびトレイの製造・販売を行っています。次世代にバトンタッチできるサステナブルな社会を実現する取り組みは、企業の社会的責任であると考え、同社は、リサイクル事業を発展させ、顧客にリサイクル品を提供することにより、社会へ貢献しています。工場見学では、市中より回収した廃棄物のPETボトルが、段階を経てリユース可能なリサイクル品へと変身していく様子が良く分かりました。



ウツミリサイクルシステムズ株式会社

2日間にわたり4社を訪問し、各企業の現状や取り組みなど貴重な情報をお聞かせいただきました。また生産現場を、丁寧に見学させていただく機会も得ることができました。ご協力いただきました皆様へ心よりお礼申し上げます。